

2019年1月7日

## 社長年頭あいさつ(要旨)

トヨタ車体株式会社では、1月7日(月)11時10分よりTABホールで辞令交付式を行いました。この中で、代表取締役・社長 増井 敬二からの社員に向けた年頭のあいさつ要旨は以下のとおりです。

### 「変革元年」、みんなでチャレンジしよう!

昨年11月、トヨタ自動車から「バン事業」が当社に移管され、今後は「バン」については従来の委託ビジネスではなく、車両の企画・開発から生産までの全ての責任を当社が負うことになりました。一方、フレーム系については、競争力ある製品開発を進めるとともに、トヨタ自動車の知見をしっかりと吸収し、将来の領域拡大に向けた基盤づくりを進めます。

今後も、すべての事業において、現地現物でニーズに寄り添い、お客様の生活をより豊かにする「もっといいクルマづくり」に責任を持って取り組みましょう。

当社は、創業以来の大変革を迎えており、本気で変わらなくてはならないのだと強く思います。みなさんに力を発揮してもらうために、お願いしたいこととお話します。

#### 1. 意識改革

迅速な意思決定と幅広い人材を適材適所で柔軟に配置・登用できるよう、1月より制度変更、組織体制の見直しを図りました。これからは、若手が領域長などの重要ポストに抜擢される機会もありますし、ベテランが専門性を活かして最前線でいつまでも活躍することもできます。ぜひ、マインドセットを切り替え、新しい気持ちでチャレンジしてください。

#### 2. やりきる覚悟を持つ

トヨタ自動車からのバン事業移管により、名実ともに完成車両メーカーとして、お客様に対して全責任を負うことを肝に銘じ、主体的に取り組んでいただきたいと思います。

#### 3. トヨタ車体らしさを大切にする

これまで培ってきた「部署間の垣根の低さ」「現場重視」の文化を大切にし、当社ならではのパフォーマンスを追求して欲しいと思います。また、お客様や部下に徹底的に寄り添い、ニーズや困りごとなどの本音を吸い上げられるよう心掛けてください。

最後に、これからの私たちの取り組みは、当社だけでなく、オールトヨタの未来を切り開く重要なチャレンジです。当社の未来をより良くするため、この「変革元年」をみんなでチャレンジしていきましょう。

世界のくらしに 笑顔を届けたい

